

## 第6回株式会社FM島田番組審議会議事録

開会：株式会社FM島田番組審議会は平成21年7月13日午後1時30分より、プラザおおり第4会議室にて開催。北島享審議会委員長より開会が宣言された。

会の冒頭、株式会社FM島田取締役の一部変更の旨を事務局側が報告、代表取締役社長に就任した内藤洋一が挨拶した。この中で「いきいきと明るくはつらつとした会社になりたい、今後ともご指導ご鞭撻をお願いしたい。」と述べた。

### 議題1 審議番組について

空港開港を記念した番組が審議された。加藤委員「JALの黒川さんは非常に聞きやすかった、ただ北海道のインタビューが電話だったため聴きにくく、気になった。」田中委員「北海道の現地に着いたという実感がわかなかった、工夫が少し必要」平野委員「はじめのナレーションは素敵だった、やはり電話の音質の悪さは気になった。掛川のメロン狩りなどアピールできて良かった、あと松山千春さんで曲をまとめたのが良かったと思う。」河井副委員長「ターゲットを団塊の世代としたのはなぜか。」との質問。事務局が「FM島田の聴取年代がその年齢層だということと、金曜日の午後8時にラジオを聞いているのはこの年代ではないかとの考えから演出や曲を団塊の世代に合わせています」と返答。河井副委員長「今後はどの年代がその時間に聞いているのか調査する必要があるのではないのでしょうか。」と意見を述べた。今後の検討課題を含め、全員が了承した。

### 報告1 7月からの番組編成について

事務局から番組編成の変更点を説明。金曜日の夕方ワイドの時間短縮、夜の行政番組と民間クライアントの提供番組を明確に切り離れた点などを説明した。また高校野球について中継を7月12日から始め、好評を得ていると報告。加えて「藤枝東高校のサッカーを中継することを検討している、メジャーがやらない事をやっていきたい、目立つことが大事で月に一度はメディアで取り上げられるようにしたい。現在、市との防災協定を結ぶ準備をしている。」とFM島田、内藤社長が述べた。

### その他

田中委員が「金谷地区で被害を出した大雨から50年が経とうとしている、番組としても取り上げたいかがでしょうか」と意見。事務局「検討いたします」と答えた。

次回、第7回番組審議会は、9月7日午後1時半より開催を予定。

以上、1議題の了承を得て第6回株式会社FM島田番組審議会を午後2時45分に閉会した。上記の議事の結果を証するため、ここに議事録を作成し委員長が記名押印する。

以上

平成21年7月13日

番組審議会委員長 北島 享